

## 全数把握疾病（一類～五類感染症）の状況

※2024年第1～52週（令和6（2024）年1月1日から令和6（2024）年12月29日）に診断された内容です。  
※※項目によっては複数選択のものがあり、総計と一致しない場合があります。

### 1. 一類感染症

該当する疾病の届出は県内ではありませんでした。

### 2. 二類感染症

#### 結核

全国16,240件のうち、180件（前年202件）の報告がありました。その内訳は患者136件、感染症死亡疑い者の死体1件、無症状病原体保有者42件、疑似症患者1件でした。年齢階級別では0～9歳2件、10歳代1件、20歳代27件、30歳代17件、40歳代13件、50歳代20件、60歳代20件、70歳代28件、80歳代46件、90歳代6件でした。性別は男性99件、女性81件でした。

その他の疾病の届出は県内ではありませんでした。

### 3. 三類感染症

#### (1) 細菌性赤痢

全国74件のうち、1件（前年1件）の報告がありました。推定感染経路は経口感染、推定感染地域は国内（都道府県不明）でした。

#### (2) 腸管出血性大腸菌感染症

全国3,748件のうち、53件（前年33件）の報告がありました。その内訳は患者27件、無症状病原体保有者26件でした。推定感染経路は経口感染16件、接触感染8件、その他5件、不明24件でした。推定感染地域は国内36件（栃木県内31件、都道府県不明5件）、国外1件（ネパール）、国内外不明16件でした。

その他の疾病の届出は県内ではありませんでした。

### 4. 四類感染症

#### (1) E型肝炎

全国527件のうち、4件（前年8件）の報告がありました。推定感染経路は経口感染2件、不明2件でした。推定感染地域は栃木県内1件、県外1件、国内外不明2件でした。

#### (2) A型肝炎

全国137件のうち、1件（前年0件）の報告がありました。推定感染経路はその他、推定感染地域は栃木県内でした。

(3) つつが虫病

全国 354 件のうち、1 件(前年 3 件)の報告がありました。推定感染経路は不明、推定感染地域は栃木県内でした。

(4) デング熱

全国 230 件のうち、2 件(前年 0 件)の報告がありました。推定感染経路はいずれも動物・蚊・昆虫等からの感染、推定感染地域は国外 2 件(タイ 1 件、アメリカ合衆国又はコロンビア又はペルー 1 件)でした。

(5) 日本脳炎

全国 9 件のうち、1 件(前年 0 件)の報告がありました。推定感染経路は動物・蚊・昆虫等からの感染、推定感染地域は県外でした。

(6) レジオネラ症

全国 2,428 件のうち、84 件(前年 63 件)の報告がありました。病型は肺炎型 78 件、ポンティアック熱型 5 件、無症状病原体保有者 1 件でした。推定感染経路は水系感染 28 件、塵埃感染 8 件、その他 11 件、不明 37 件でした。推定感染地域は国内 68 件(栃木県内 61 件、県外 7 件)、国内外不明 16 件でした。

その他の疾病の届出は県内ではありませんでした。

5. 五類感染症(全数把握疾病)

(1) アメーバ赤痢

全国 523 件のうち、5 件(前年 4 件)の報告がありました。性別は男性 3 件、女性 2 件でした。推定感染経路は経口感染 1 件、性的接触 1 件、不明 3 件でした。推定感染地域は国内 4 件(栃木県内 2 件、都道府県不明 2 件)、国内外不明 1 件でした。

(2) ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)

全国 228 件のうち、2 件(前年 1 件)の報告がありました。いずれも病型は B 型、性別は男性でした。推定感染経路は性的接触 1 件、その他 1 件でした。推定感染地域は栃木県内 1 件、国外 1 件(カンボジア)でした。

(3) カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症

全国 2,293 件のうち、31 件(前年 30 件)の報告がありました。年齢階級別では 30 歳代 1 件、40 歳代 1 件、50 歳代 3 件、60 歳代 3 件、70 歳代 12 件、80 歳代 7 件、90 歳代 3 件、100 歳代が 1 件でした。推定感染経路は院内感染 1 件、医療器具関連感染 2 件、以前からの保菌 11 件、手術部位感染 6 件、その他 7 件、不明 4 件でした。推定感染地域は国内 30 件(栃木県内 29 件、都道府県不明 1 件)、国外 1 件(インド)でした。

(4) 急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)

全国 48 件のうち、1 件(前年 2 件)の報告がありました。年齢階級別は 0 ~9 歳、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染、推定感染地域は栃木県内、予防接種歴はありでした。

- (5) **急性脳炎**（ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く）  
全国 633 件のうち、9 件（前年 11 件）の報告がありました。年齢階級別では 0 歳 1 件、4 歳 1 件、5～9 歳 2 件、10 歳代 4 件、50 歳代 1 件でした。推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 6 件、その他 2 件、不明 1 件でした。推定感染地域は国内 9 件（栃木県内 8 件、県外 1 件）でした。
- (6) **クロイツフェルト・ヤコブ病**  
全国 174 件のうち、5 件（前年 1 件）の報告がありました。病型はいずれも古典型 CJD でした。年齢階級別では 60 歳代 1 件、70 歳代 3 件、80 歳代 1 件でした。
- (7) **劇症型溶血性レンサ球菌感染症**  
全国 1,893 件のうち、15 件（前年 7 件）の報告がありました。推定感染経路は創傷感染 5 件、その他 2 件、不明 8 件でした。推定感染地域はいずれも栃木県内でした。
- (8) **後天性免疫不全症候群**  
全国 1,006 件のうち、20 件（前年 9 件）の報告がありました。病型は AIDS 8 件、無症候性キャリア 10 件、その他 2 件でした。年齢階級別では 20 歳代 4 件、30 歳代 7 件、40 歳代 3 件、50 歳代 5 件、60 歳代 1 件でした。性別は男性 15 件、女性 5 件でした。推定感染経路は性的接触 13 件（同性間性的接触 9 件、異性間性的接触 5 件（※複数回答あり）、不明 7 件）でした。推定感染地域は国内 9 件（栃木県内 6 件、県外 2 件、都道府県不明 1 件）、国外 1 件（中華人民共和国）、国内外不明 10 件でした。
- (9) **ジアルジア**  
全国 42 件のうち、1 件（前年 0 件）の報告がありました。年齢階級別では 40 歳代、推定感染経路は性的接触、推定感染地域は県外でした。
- (10) **侵襲性インフルエンザ菌感染症**  
全国 651 件のうち、8 件（前年 5 件）の報告がありました。年齢階級別では 0～9 歳 1 件、60 歳代 2 件、70 歳代 4 件、80 歳代 1 件でした。推定感染経路はその他 1 件、不明 7 件でした。推定感染地域は栃木県内 7 件、国内外不明 1 件でした。予防接種歴はあり 1 件、なし 2 件、不明 5 件でした。
- (11) **侵襲性髄膜炎菌感染症**  
全国 66 件のうち、2 件（前年 0 件）の報告がありました。年齢階級別では 40 歳代 1 件、80 歳代 1 件でした。推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 1 件、不明 1 件でした。推定感染地域は栃木県内 1 件、国外 1 件（ウズベキスタン）でした。予防接種歴はなし 1 件、不明 1 件でした。
- (12) **侵襲性肺炎球菌感染症**  
全国 2,553 件のうち、35 件（前年 19 件）の報告がありました。年齢階級別では 0～9 歳 6 件、30 歳代 2 件、40 歳代 3 件、60 歳代 3 件、70 歳代 11 件、80 歳代 7 件、90 歳代 3 件でした。推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 12 件、接触感染 1 件、その他 7 件、不明 15 件でした。推定感染地域は国内 32 件（栃木県内 31 件、都道府県不明 1 件）、国内外不明 3 件でした。

予防接種歴はあり 12 件、なし 7 件、不明 16 件でした。

### (13) 水痘（入院例に限る）

全国 486 件のうち、14 件（前年 6 件）の報告がありました。病型は検査診断例 6 件、臨床診断例 8 件でした。年齢階級別では 0～9 歳 1 件、10 歳代 3 件、20 歳代 1 件、50 歳代 2 件、60 歳代 3 件、70 歳代 3 件、80 歳代 1 件でした。推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 8 件、接触感染 1 件、その他 3 件、不明 2 件でした。推定感染地域は栃木県内 13 件、国内外不明 1 件でした。予防接種歴はあり 3 件、なし 2 件、不明 9 件でした。

### (14) 梅毒

全国 14,829 件のうち、186 件（前年 171 件）の報告がありました。病型は無症候（無症状病原体保有者）50 件、早期顕症梅毒（Ⅰ期）77 件、早期顕症梅毒（Ⅱ期）52 件、晩期顕症梅毒 7 件でした。年齢階級別では 10 歳代 19 件、20 歳代 41 件、30 歳代 33 件、40 歳代 32 件、50 歳代 39 件、60 歳代 13 件、70 歳代 7 件、80 歳代 2 件でした。性別は男性 127 件、女性 59 件でした。推定感染経路は性的接触 172 件（同性間性的接触 7 件、異性間性的接触 152 件、不明 14 件（※複数回答あり）、母子感染 1 件、不明 13 件）でした。推定感染地域は国内 156 件（栃木県内 113 件、県外 21 件、都道府県不明 22 件）、国外 2 件（フィリピン 1 件、インド 1 件）、国内外不明 28 件でした。

### (15) 播種性クリプトコックス症

全国 190 件のうち 4 件（前年 6 件）の報告がありました。年齢階級別では 60 歳代 1 件、70 歳代 1 件、80 歳代 2 件でした。推定感染経路は免疫不全 3 件、鳥類の糞などとの接触 1 件でした。推定感染地域は国内 3 件（栃木県内 2 件、都道府県不明 1 件）、国内外不明 1 件でした。

### (16) 百日咳

全国 4,080 件のうち、12 件（前年 4 件）の報告がありました。年齢階級別では 0～9 歳 6 件、10 歳代 4 件、40 歳代 1 件、50 歳代 1 件でした。推定感染経路は、家族内感染あり 5 件、不明 7 件でした。また流行の有無については、流行あり 4 件（いずれも学校）、不明 8 件でした。推定感染地域は国内 9 件（栃木県内 7 件、都道府県不明 2 件）、国内外不明 3 件でした。予防接種歴はあり 2 件、不明 10 件でした。

### (17) 風しん

全国 9 件のうち、1 件（前年 0 件）の報告がありました。年齢階級別では 10 歳代 1 件、推定感染経路及び推定感染地域は不明でした。予防接種歴あり（2 回接種）でした。

その他の疾病の届出は県内ではありませんでした。

<出典>

感染症サーベイランスシステム

- ・報告数：公開データ（年報）【令和 7（2025）年 11 月 25 日現在】
- ・栃木県報告内容：全数閲覧【令和 7（2025）年 11 月 25 日現在】

令和6(2024)年 全数把握疾病 県内疾病別診断月別報告数

		令和6(2024)年												計	
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
一類	1 エボラ出血熱														
	2 クリミア・コンゴ出血熱														
	3 痘そう														
	4 南米出血熱														
	5 ベスト														
	6 マールブルグ病														
	7 ラッサ熱														
二類	1 急性灰白髄炎														
	2 結核	9	22	15	15	18	11	20	17	13	15	13	12	180	
	3 ジフテリア														
	4 重症急性呼吸器症候群(SARS)														
	5 中東呼吸器症候群(MERS)														
	6 鳥インフルエンザ(H5N1)														
	7 鳥インフルエンザ(H7N9)														
三類	1 コレラ														
	2 細菌性赤痢													1	1
	3 腸管出血性大腸菌感染症	3		1	2		2	6	8	14	11	6			53
	4 腸チフス														
	5 ハラチフス														
四類	1 E型肝炎		1								1	1	1		4
	2 ウエストナイル熱														
	3 A型肝炎												1		1
	4 エキノコックス症														
	5 黄熱														
	6 オウム病														
	7 オムスク出血熱														
	8 回帰熱														
	9 キャサナル森林病														
	10 Q熱														
	11 狂犬病														
	12 コクシジオイデス症														
	13 サル痘														
	14 ジカウイルス感染症														
	15 重症熱性血小板減少症候群(SFTS)														
	16 腎症候性出血熱														
	17 西部ウマ脳炎														
	18 ダニ媒介脳炎														
	19 炭疽														
	20 チクングニア熱														
	21 つつが虫病												1		1
	22 デング熱			1									1		2
	23 東部ウマ脳炎														
	24 鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)														
	25 ニパウイルス感染症														
	26 日本紅斑熱														
	27 日本脳炎										1				1
	28 ハンタウイルス肺症候群														
	29 Bウイルス病														
	30 鼻疽														
	31 フルセラ症														
	32 ベネズエラウマ脳炎														
	33 ヘンドラウイルス感染症														
	34 発疹チフス														
	35 ポツリヌス症														
	36 マラリア														
	37 野兔病														
	38 ライム病														
	39 リッサウイルス感染症														
	40 リフトバレー熱														
	41 類鼻疽														
	42 レジオネラ症	2	4	4	3	11	7	12	7	13	7	8	6		84
	43 レプトスピラ症														
	44 ロッキー山紅斑熱														
五類	1 アメーバ赤痢				1			1	1			1	1	5	
	2 ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)			1								1		2	
	3 カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	1	1	1	4	3	1	1	4	1	3	8	3		31
	4 急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)									1					1
	5 急性脳炎(カシバ脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、A脳炎、B脳炎及びリフトバレー熱を除く)	1	1	1						1	3	1	1		9
	6 クリプトスポリジウム症														
	7 クロイツフェルト・ヤコブ病		1		1					1		2			5
	8 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2	2	3	1		1	1	2		1	2			15
	9 後天性免疫不全症候群	2	1		2	1	5		2	1		5	1		20
	10 ジアルジア症					1									1
	11 侵袭性インフルエンザ菌感染症	2		2	1		1				1		1		8
	12 侵袭性髄膜炎菌感染症	1									1				2
	13 侵袭性肺炎球菌感染症	2	7	2	1	3	1	2		2	5	3	7		35
	14 水痘(入院例に限る)	1	2	2	4	1	1	1	1				1		14
	15 先天性風しん症候群														
	16 梅毒	12	18	17	20	16	12	17	13	12	21	15	13		186
	17 播種性クリプトコックス症			1	2									1	4
	18 破傷風														
	19 バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症														
	20 バンコマイシン耐性腸球菌感染症														
	21 百日咳		1							1	3	1	1	5	12
	22 風しん													1	1
	23 麻しん														
	24 薬剤耐性アシネトバクター感染症														
計		38	61	51	57	54	42	61	58	62	72	68	54	678	